

科目名: カラーコーディネーション		科目コード	AA42		
科目主査: 鈴木 あえ美		担当講師: 鈴木 あえ美	単位	2	
授業の目的と概要		グループワーク: <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	配当年次	3・4
<p>ある色を見ると、情熱的になる。また違う色を見ると、心が落ち着く……。 「色」には不思議な魅力と効果があります。また単色でなく、多色になれば、そのバリエーションは無限大です。デジタル化が進む中、様々なシーンで視覚効果が注目されています。本科目では、視覚の中でも重要な「色」についての基礎的な知識や色彩心理を理解し、配色テクニックを身につけます。</p>					
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:			
履修の前提となる知識 その他特記事項	<p>初学者向けのスクーリングです。事前にテキストを熟読し、太字はマーキングしておきましょう。 テキスト「色彩検定3級」の最終ページ「PCCSカラーダイヤル」に配色カード199aを切って貼りましょう。</p>				
テキスト	<p>文部科学省後援『色彩検定 公式テキスト3級編』内閣府認定公益財団法人色彩検定協会,2020年改訂版 ※テキスト・配色カードはスクーリング受講許可者に配布します。</p>				
この科目の 到達目標	<p>①カラーコーディネーションの基礎知識を理解するとともに実践の場で活用できるようになります。 ②カラーコーディネーションの重要性を認識し、実生活の中で適正な色彩を提案できるようになります。</p>				
成績評価 の方法	<p>授業に取り組む姿勢を重視し、配色カードを使用した配色の実技も評価の対象とします。 1日目の課題として「イメージカラー(予定)」を提出していただきます。 最終試験は、択一問題と記述問題を出題します。授業中に黒板に書いた内容は板書し、重要な点はノートにまとめてください。</p>				
事後学習	<p>日々の生活全般を通して、スクーリングで学んだ知識や色彩の効果、カラーコーディネーションの重要性を意識しましょう。 色彩検定受験を希望する場合は、テキストをさらに熟読し、問題集にも取り組んでください。</p>				
事後学習の 参考文献	<p>『色彩検定公式テキスト2級編』内閣府認定公益財団法人色彩検定協会発行,2019年 『よくわかる色彩用語ハンドブック 第二版』,小町谷 朝生(監修),内田 洋子・宇田川 千英子(著)早稲田教育出版,2005年 『日本伝統色 色名事典』日本色研事業株式会社,2000年</p>				
<p>スクーリング受講時に用意するもの <input checked="" type="checkbox"/>テキスト <input checked="" type="checkbox"/>筆記用具 <input checked="" type="checkbox"/>新配色カード199a <input checked="" type="checkbox"/>ハサミ <input checked="" type="checkbox"/>のり <input checked="" type="checkbox"/>定規(15cm位)</p>					